

天然ガスと電気を組み合わせ、IoTの高度利用を通じて
効率的、かつコンパクトなエネルギーシステムを構築

天然ガスの普及拡大

- ・高効率システムによる環境負荷低減
- ・ガス導管の拡充・基盤整備

- ◆ 戸建・マンションシェア90%超
- ◆ 業務用ガスシステムの採用増
- ◆ 道内全域でのLNGサテライト供給

「北ガスの電気」の拡大

- ・環境に優しい電源整備
- ・分散型電源、再生可能エネルギーの活用

- ◆ お客さま件数19.2万件（2021年3月26日現在）
- ◆ 自社電源の整備
（北ガス石狩発電所、北ガス札幌発電所）
- ◆ 再生可能エネルギーの活用
（木質バイオマス発電、太陽光発電など）



分散型エネルギー社会の形成

- ・ガスコージェネレーションの普及拡大
- ・地域再開発、地産地消型エネルギーモデル

- ◆ ガスマイホーム発電「コレモ」「エネファーム」、
卒FIT太陽光余剰電力買取
- ◆ 地域再開発、地産地消のまちづくりへの参画
（夕張市、上士幌町、豊富町、南富良野町など）

省エネサービスの展開

- ・エネルギーマネジメントシステムの開発、展開
- ・省エネサービス（web・うちエコ診断士）

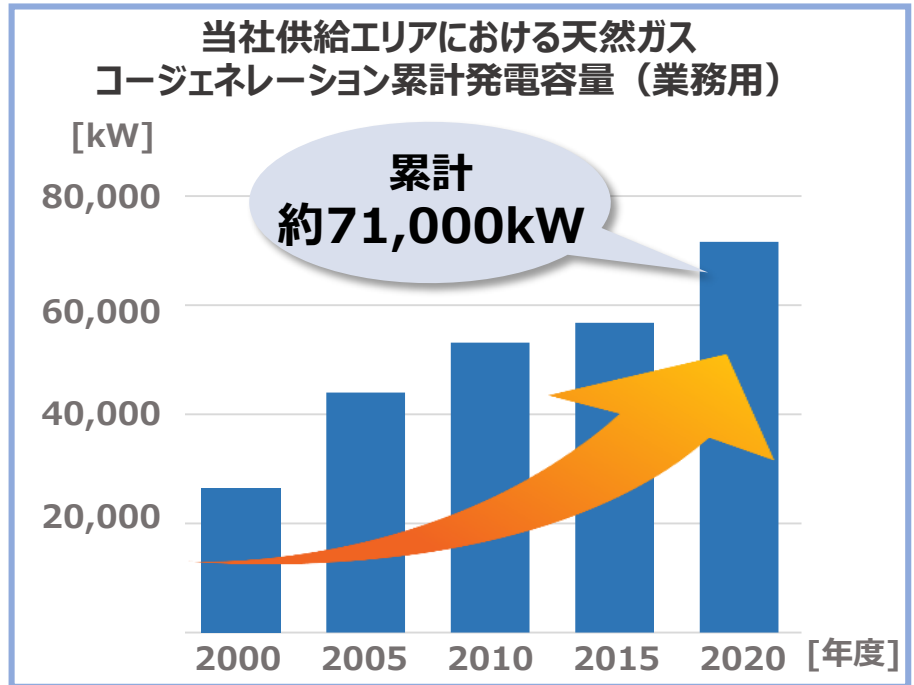
- ◆ 家庭用エネルギーマネジメントシステム
「EMINEL」の普及拡大
- ◆ CEMS※の展開（札幌市北4東6周辺地区、
新さっぽろ駅周辺再開発）

※Community Energy Management System
（地域エネルギーマネジメントシステム）

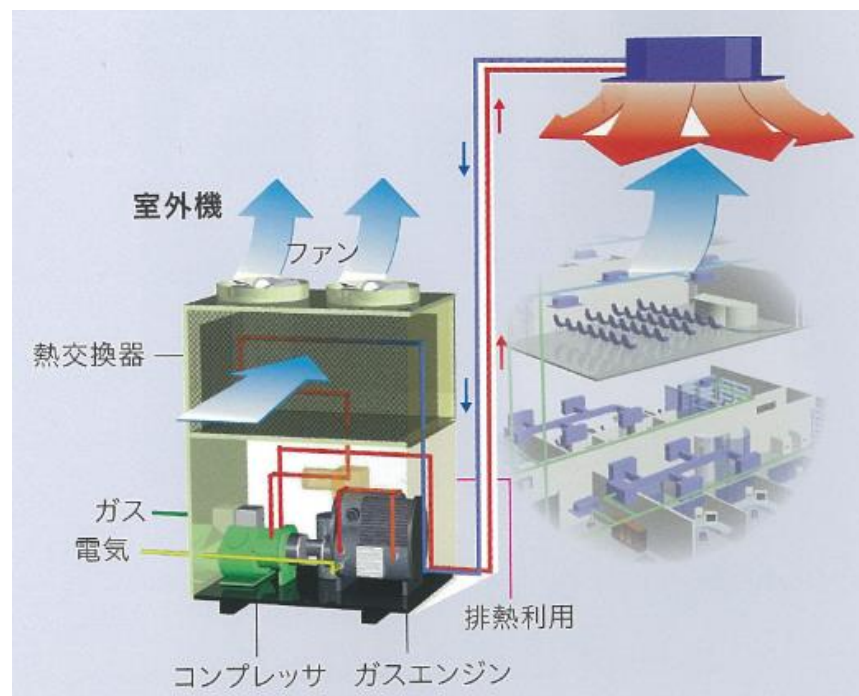
エネルギーと環境の最適化による快適な社会の創造

天然ガスをエネルギー源として、実際にエネルギーを利用する施設（ビル・病院・飲食店など）で発電する分散型発電システム

- 発電排熱を暖房や給湯に有効活用し、**優れたエネルギー効率**を実現
- 災害時にもエネルギー供給を継続し、**レジリエンス強化**に貢献



- 電気エアコンの約1/10の消費電力。契約電力を抑制し、**ランニングコストを低減**
- ガスエンジン排熱を有効利用。安定した暖かさを保持する**パワフル暖房**
- ガスエンジンの排熱利用で**霜取り運転が不要**



自立発電機能搭載型GHP

万が一の停電時でも、空調や照明などの使用を継続可能とする「**自立発電機能**」を搭載。BCP対策として北海道でも採用事例が増加。

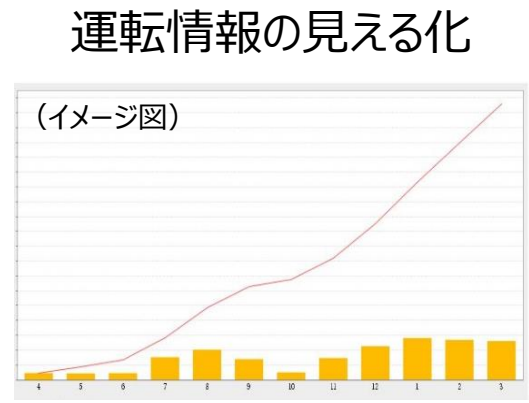
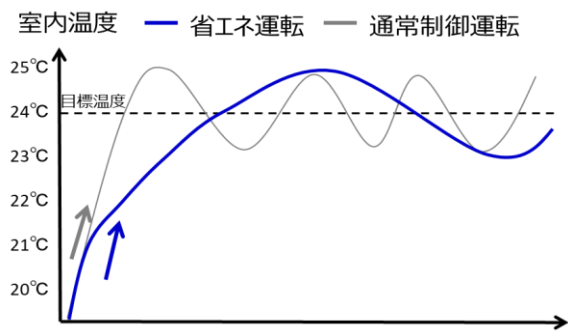
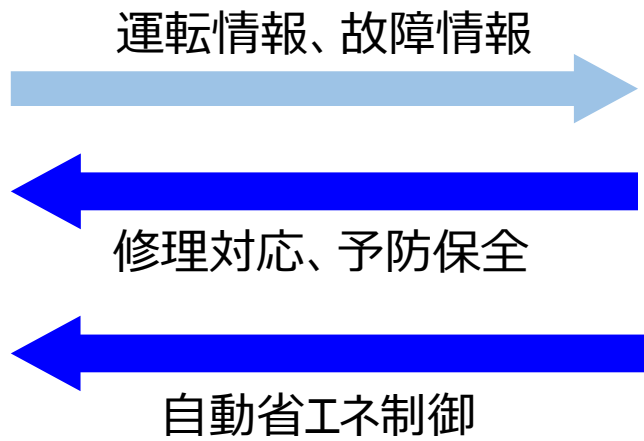


- 遠隔で**自動省エネ制御**
 - エラーコードを遠隔でキャッチし、**迅速な修理対応**
 - 運転状況の監視により故障発生前の予兆を感知し、**予防保全**
- (2019年2月よりサービス開始)

お客さま



GHPに遠隔監視システムを取り付け



地域全体でのエネルギーの高度利用、
レジリエンス向上に向けた取り組みを推進

北4東6周辺地区再開発



- 2019年4月運転開始。天然ガスCGSと地中熱・太陽熱を組み合わせ、周辺施設にエネルギーを供給（CGSは2021年度増強予定）
- まち全体のエネルギーを省エネコントロールする「CEMS」を道内で初導入

新さっぽろ駅周辺地区I街区



- 2023年まちびらき予定。AIを活用してエネルギーセンターの最適自動運転を実施
- 需要と供給が一体となった「次世代型CEMS」を導入し、エリア全体の省エネを推進